

## 第 2 回富士見市環境審議会会議録

日 時	令和元年 11 月 28 日 (木)			開 会 午後 2 時 0 0 分	閉 会 午後 3 時 2 5 分
場 所	本庁舎 2 階第 1 会議室	出席者数	委員定数 15 名中 出席者 10 名		
出席者	委 員	澤田会長、木内委員、中村委員、京谷委員、千種委員、守山委員、 細田英夫委員、高橋委員、戸塚委員、細田皓一委員 ※欠席 須田委員、近藤委員、関根委員、羽石委員、住吉委員			
	事 務 局	【事務局職員】 村木環境課長、谷合環境課副課長、横田環境課主査、神谷環境課主任			
配付資料	1 次第 2 資料 1 第 3 次富士見市美化推進計画 (案) について				
公開・非公開	公開 (傍聴 0 名)				

内 容	
1 開 会	環境課長
2 挨拶	澤田会長
3 議 事	<p>(1) 第 3 次富士見市美化推進計画 (案) について</p> <p>〈事務局〉資料に基づき、議事 (1) 第 3 次富士見市美化推進計画 (案) について説明。</p> <p>〈委 員〉前回より全体的にまとまり、わかりやすくなっている。</p> <p style="padding-left: 2em;">P 5 の不法投棄発生件数について、「その他」の場所の件数が増えているのは何故か？課題に入れた方がよいのではないか？</p> <p>〈事務局〉「その他」に分類された件数の大部分は道路上の不法投棄の件数かと思うが、所管課に状況を確認後、課題として掲げる内容の場合には、課題に追記させていただく。</p> <p>〈委 員〉P 9 の『基本方針 1 続けよう 目を向け気づく まちの美化』の主な役割の</p>

項目で、行政のソーシャルメディア等を活用・情報提供についての記載があるが、ソーシャルメディアの活用は、双方向のものだから、情報収集も入れた方がいい。

〈事務局〉情報収集も入れる。

〈委員〉ごみアプリは、不法投棄の通報機能が付いているが、通報は実際にあったか？

〈事務局〉ごみアプリの不法投棄の通報については、導入後まだ日が浅いので、現時点では1件もないが、写真を撮って送付すれば、こちらで位置等が確認でき対処できるので、発見した場合は送ってもらいたい。

〈委員〉この第3次富士見市美化推進計画の冊子は、どこに置く予定か？

〈事務局〉HPへ掲載し、環境課の窓口や市政情報コーナーなどにも置く。また、来年2月にパブコメを実施するので短い期間ではあるが、各公共施設にも置く予定である。

〈委員〉外国語版も作成してみてもどうか？

〈事務局〉まずは、現在端末や配布しているものの中で対応できていないものから検討していきたいと考えている。また、対応策については、HPの機能を用いて外国語表記ができるかどうかを模索していく。

〈委員〉P7の『基本方針4 広げよう チームワークで 美化運動』の課題の部分に、事業者同士の連携・協力は記載されているが、事業者だけでなく、市民等も加えた方がよいのではないか？

〈事務局〉P14の整合性ということなので、住民同士という表現を追加する。

〈委員〉P12『基本方針3 取り組もう 「きれい」を守る 美化活動』の行政の役割の部分に新たに又は継続して環境美化活動を行うとあるが、「継続」という言葉より、「持続」という言葉を用いた方が適切でないか？

〈事務局〉ご提案のとおり、「継続」よりも「持続」の方がより発展的という意味がわかるので変更したいと思う。他の部分についても適宜検討していく。

〈委員〉「再掲」という言葉が頻繁に出てくるが、「再掲」を用いた表記の方が分かりやすいのか？

〈事務局〉美化計画の読み手に一つ一つの施策、役割の持つ多面性を理解していただくため、「再掲」を用いる方法を選択した。

〈委員〉また、「再掲」という言葉を用いると以前どこかで出てきたという意識が芽生えるので、見直すという意味でも効果的である。

〈委員〉「再掲」の表記は他の計画でも用いている手法であり、スタンダードであると思う。

〈委員〉新たに、施策の方向性にキーワードを取り入れたのは、良い方法だと思う。もっと目立たせた方がよい。

〈事務局〉検討する。

〈委員〉P7の『基本方針1 続けよう 目を向け気づく まちの美化』の施策の方向性に「気づき」とあるが、意識啓発を重視するという意味でも、他にも「気づき」という言葉をより多く使った方がいいと思う。

〈委員〉「気づき」という言葉は、基本方針1を理解するまでのキーワードであり、役割

の中に表現するのは、難しいと考えている。

〈委員〉 P14『基本方針4 広げよう チームワークで 美化活動』の市民等の役割において、たばこの吸い殻等のごみ投げ捨てや犬のふんの放置を行う人に対して声かけを行うようにとあるが、声かけをすると逆に怒られそうになってしまったり、最近では物騒な事件も多いので、一市民が実際に声かけを行うのは難しいと思う。

〈委員〉警察に通報するのがいいと思う。

〈議長〉他に全体をとおし、意見はあるか。

〈委員〉先ほどの「持続」という言葉についての補足であるが、SDGsにも持続可能な社会の実現などがあるように最近では「持続」という言葉を使用する方が適切ではないかと思う。

〈事務局〉改められる部分は変えていきたいと考える。

〈委員〉ごみのポイ捨てについては、我々も市民として、諦めずに声かけをしていき、これからも行政をバックアップしていくしかないのではないか。

〈委員〉クリーン作戦をこれだけ頑張っただけで街をきれいにしているよ。ということをもっと取り上げて、何らかの形で掲載していけばいいと思う。

〈事務局〉そういった情報の収集と発信が難しいところである。今後は、可能な限り写真などを掲載し、SNSなどで発信できればいいと考えている。

〈委員〉クリーン作戦の件数は、どのように把握しているか？

〈事務局〉クリーン作戦の申請書の件数により把握している。

〈委員〉活動団体の情報を載せるには、それぞれの団体の許可を得ないといけないか？

〈事務局〉許可は必要となる。無断では載せられない。

〈委員〉クリーン作戦の参加団体はどれくらいあるか？

〈事務局〉近年だと60団体前後で推移している。

〈委員〉この活動について他に何か周知や記載などしているか？

〈事務局〉『富士見市の環境』という年次報告書などにも掲載している。

〈委員〉行政主催で市民や事業者に参加を呼びかける美化イベントはあるか？

〈事務局〉行政で参加者を募集するクリーン事業は現在行われていないが、市職員が年2回行っている道路クリーン事業ではJ:COMさんにご参加くださっており活動のPRにもご協力をいただいている。現在は、各自が身の回りの自主清掃を行う「富士見市をきれいにする日」の施策をメインにしているため、参加者募集は行っていない。

〈委員〉クリーン作戦のPRの手段としては、ららぽーと行きのバス内の広告などを利用し、情報を発信していくのも効果的ではないかと考える。

〈事務局〉委員のご意見の他にも、ふるさと祭りなど、何かの催しに合わせて発信していくことも可能であると思うので、今後検討していきたい。

〈委員〉前回の会議でも提案したが、ラジオ体操時にごみ袋とごみバサミを持って、清掃をして、街をきれいにしている団体も存在するので、是非そのような団体を市の広報などに載せてもらいたいと思う。

〈事務局〉検討したいと考えているので、情報提供をお願いしたい。

(2) その他

〈事務局〉 次回第3回環境審議会の開催予定と第3次富士見市美化推進計画の今後の流れ  
について連絡

閉 会 環境課副課長